

再生クラッシャーラン ; 材料試験

報 告 書

RC-40

令和 8 年 6 月

西部工輸株式会社

下関市大字小野 416-1

TEL 083(256)1121 FAX 083(256)1833

試験結果報告書

調査名 ; 再生クラッシャーラン ; 材料試験

調査場所 ; 下関市大字小野 416-1

調査試料 ; 再生クラッシャーラン RC-40
(混入率 : コンクリートがら 100% 補足材 0%)

調査内容 ; (材料試験)

骨材のふるい分け試験 (JIS A 1102)
細骨材の密度および吸水率試験 (JIS A 1109)
粗骨材の密度および吸水率試験 (JIS A 1110)
ロサンゼルス試験機による粗骨材のすり減り試験 (JIS A 1121)
土の液性限界・塑性限界試験 (JIS A 1205)
突固めによる土の締固め試験 (JIS A 1210)
修正 C B R 試験 (JIS A 1211)

調査期間 ; 自) 令和 8 年 6 月 1 日
至) 令和 8 年 6 月 15 日

調査担当 ;  **株式会社 山口建設コンサルタント**

山口市富田原町 4 番 36 号

TEL (083) 934-3000(代)

FAX (083) 934-3100(代)

E-mail yamacon@yamacon.co.jp

建設コンサルタント登録	建 07 第 6920 号
地質調査業登録	質 05 第 0926 号
測量業登録	第(15)-02048 号
補償コンサルタント登録	補 07 第 4452 号
土壤汚染対策法指定調査機関	環 2003-6-3019 号
建設業(とび土工/さく井)登録	般-7 第 21655 号

担当部署 ; 調査部

E-mail geology@yamacon.co.jp

調査責任者 春 樋 祐 治 (地質調査技士)

調査担当者 原 尚 孝 (地質調査技士)

調査担当者 岡 村 颯 真 (技術士補 : 建設部門)

試験結果概要

試験名	項目	品質基準	試験値	
骨材のふるい分け試験	通過質量百分率 (%)	53mm	100	100.0
		37.5mm	95~100	100.0
		31.5mm	-	93.1
		19mm	50~80	73.8
		4.75mm	15~40	31.0
		2.36mm	5~25	20.1
細骨材の密度および吸水率試験	表乾密度 (kg/l)	-	2.193	
	絶乾密度 (kg/l)	-	1.946	
	見掛密度 (kg/l)	-	2.585	
	吸水率 (%)	-	12.702	
粗骨材の密度および吸水率試験	表乾密度 (kg/l)	-	2.365	
	絶乾密度 (kg/l)	-	2.221	
	見掛密度 (kg/l)	-	2.595	
	吸水率 (%)	-	6.484	
ロサンゼルス試験機による粗骨材のすり減り試験	すりへり減量 (%)	50以下	28.6	
土の液性限界・塑性限界試験	塑性指数	6以下	NP	
突固めによる土の締固め試験	最大乾燥密度 (Mg/m ³)	-	1.756	
	最適含水比 (%)	-	14.3	
修正 C B R 試験	95%修正 CBR (%)	20以上 [30以上]	59.9	

*アスファルトコンクリート再生骨材を含む再生クラッシャーランを用いる場合で、上層路盤及び基層・表層の合計厚が 40cm よりも小さい場合には、修正 C B R の基準値に [] 内を適用する

*液性限界もしくは塑性限界が所定の方法で求められないとき、または液性限界と塑性限界に有意な差がないときは、NP (non-plastic) と表記する。

骨 材 試 験 成 績 表

試験 用 紙
報告

試 料 番 号 RC-40

依 頼 者 西部工輸株式会社

調 査 名 ・ 目 的 再生クラッシュラン；材料試験

使 用 場 所

試 料 採 取 場 所 下関市大字小野416-1

報 告 年 月 日 2026 年 6 月 15 日

材 種 再生砕石

報 告 者 春 樋 祐 治

試 験 項 目		試験規格	細骨材	粗骨材			
密 度	表 乾	JIS A 1109 JIS A 1110	2.193	2.365			
	絶 乾		1.946	2.221			
	見 掛		2.585	2.595			
吸 水 率		JIS A 1109 JIS A 1110	12.702	6.484			
ロサンゼルスすり減り減量 (%)		JIS A 5001 JIS A 1121		28.6			
安 定 性 (%)		JIS A 1122					
微粒分量試験による損失量 (%)		JIS A 1103					
軟 石 含 有 量 (%)		JIS A 1126					
偏平または細長い石片の含有量 (%)							
玉 砕 の 破 砕 面 数 (%)							

ふるい分け試験結果 (通過質量百分率) (%)	呼び寸法						
	106 (mm)						
	75						
	63						
	53						
	37.5	100.0					
	31.5	93.1					
	26.5	86.6					
	19	73.8					
	13.2	62.2					
	9.5	51.2					
	4.75	31.0					
	2.36	20.1					
	1.18	15.5					
	600 (μm)	12.2					
	425	9.8					
	150	8.4					
75	6.9						

備 考

塑性指数	NP	最適含水比 (%)	14.3
最大乾燥密度 (Mg/m ³)	1.756	修正CBR 95 (%)	59.9

試料番号 RC-40

試験年月日 2026年 6月 4日

調査名・目的 再生クラッシャーラン;材料試験

使用場所

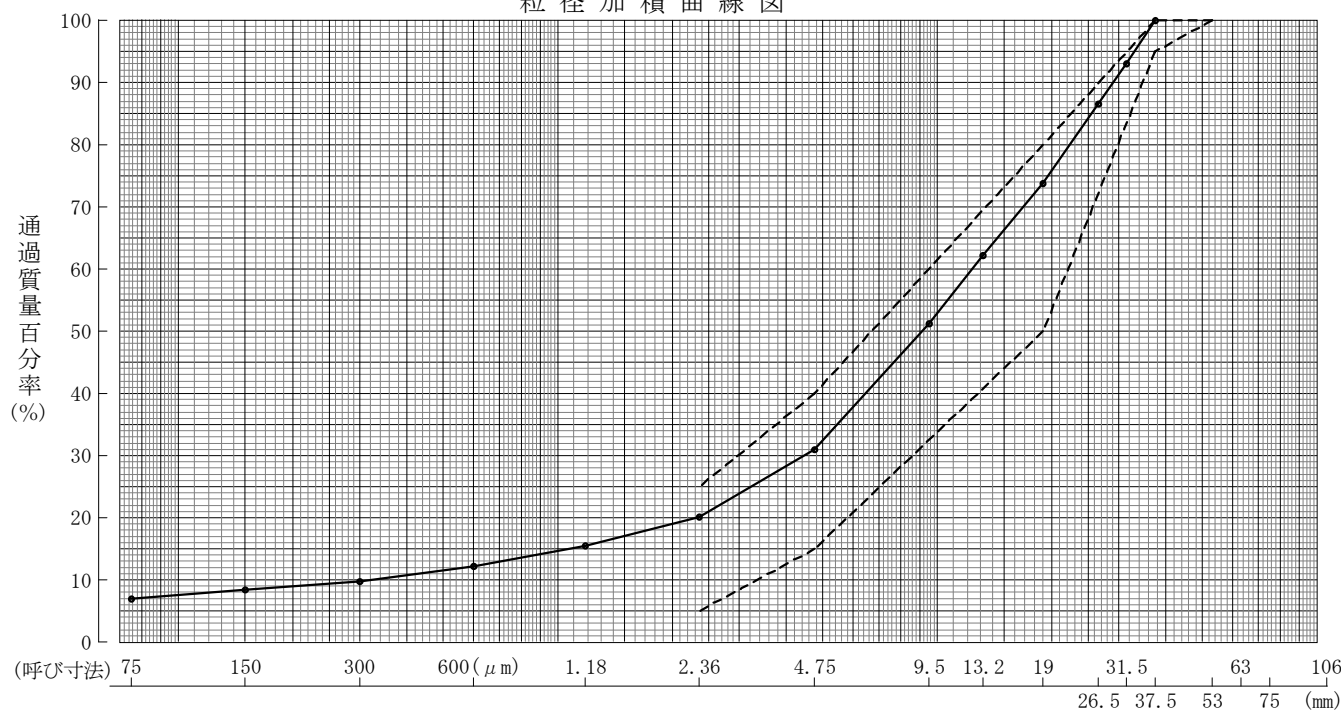
試料採取場所 下関市大字小野416-1

試験者 岡村 颯真

(試料+容器)質量 - g 容器(No.)質量 - g 試料総質量 38251.8 g

ふるい目の 呼び寸法	累加残留試料 +容器質量(g)	容器質量 (g)	累加残留試料 質量(g)	残留試料質量 (g)	残 留 率 (%)	加積残留率 (%)	通過質量百分率 (%)
106(mm)			-	-	-	-	-
75			-	-	-	-	-
63			-	-	-	-	-
53			-	-	-	-	-
37.5			0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
31.5			2639.4	2639.4	6.9	6.9	93.1
26.5			5125.7	2486.3	6.5	13.4	86.6
19			10022.0	4896.3	12.8	26.2	73.8
13.2			14459.2	4437.2	11.6	37.8	62.2
9.5			18666.9	4207.7	11.0	48.8	51.2
4.75			26393.7	7726.8	20.2	69.0	31.0
2.36			30563.2	4169.5	10.9	79.9	20.1
1.18			32322.8	1759.6	4.6	84.5	15.5
600(μm)			33585.1	1262.3	3.3	87.8	12.2
300			34503.1	918.0	2.4	90.2	9.8
150			35038.6	535.5	1.4	91.6	8.4
75			35612.4	573.8	1.5	93.1	6.9
計			38251.8	2639.4	6.9	100.0	0.0

粒径加積曲線図



試料番号 RC-40 試験年月日 2026年6月11日

調査名・目的 再生クラッシュラン;材料試験 使用場所

試料採取場所 下関市大字小野416-1 試験者 岡村 颯 真

試験時の水温 23.6 °C フラスコの容積(A) 500 cc

測定番号	1	2	3	4
フラスコ番号	8	9		
① (フラスコ+試料) 質量 (g)	674.4	687.4		
② フラスコ質量 (g)	174.4	187.4		
③ 試料質量 (g) ①-②	500.0	500.0		
④ (フラスコ+試料+水) 質量 (g)	945.2	960.5		
⑤ 加えた水の質量 (g) ④-①	270.8	273.1		
⑥ 表乾密度 (kg/l) $\frac{③}{(A)-⑤}$	2.182	2.204		
平均値	2.193			
⑦ 乾燥後の試料質量 (g)	444.1	443.2		
⑧ かさ密度 (kg/l) $\frac{⑦}{(A)-⑤}$	1.938	1.953		
平均値	1.946			
⑨ 含水量 (g) ③-⑦	55.9	56.8		
⑩ 見掛密度 (kg/l) $\frac{⑦}{(A)-⑤-⑨}$	2.563	2.606		
平均値	2.585			
⑪ 吸水率 (%) $\frac{⑨}{⑦} \times 100$	12.587	12.816		
平均値	12.702			

備考

JISA1110	粗骨材の密度および吸水率試験	試験 報告 用 紙
----------	----------------	--------------

試料番号 RC-40 試験年月日 2026年 6月 12日

調査名・目的 再生クラッシュラン;材料試験 使用場所

試料採取場所 下関市大字小野416-1 試験者 岡村 颯 真

骨材の最大寸法 37.5 mm

試験時の水温 21.7 °C

測定番号		1	2	3	4
①	表乾試料+容器質量 (g)	5128.2	5436.4		
②	容器質量 (g)	293.8	360.5		
③	表乾試料質量 (g) ①-②	4834.4	5075.9		
④	(かご+試料)水中質量 (g)	3224.6	3340.6		
⑤	かごの水中質量 (g)	423.4	423.4		
⑥	試料の水中質量 (g) ④-⑤	2801.2	2917.2		
⑦	表乾密度 (kg/l) $\frac{③}{③-⑥}$	2.378	2.351		
平均値		2.365			
⑧	乾燥後の試料質量 (g)	4528.3	4779.2		
⑨	かさ密度 (kg/l) $\frac{⑧}{③-⑥}$	2.227	2.214		
平均値		2.221			
⑩	見掛密度 (kg/l) $\frac{⑧}{⑧-⑥}$	2.622	2.567		
平均値		2.595			
⑪	吸水率 (%) $\frac{③-⑧}{⑧} \times 100$	6.760	6.208		
平均値		6.484			

備考

JIS A 1121	ロサンゼルス試験機による粗骨材のすり減り試験	試験用紙 報告
------------	------------------------	------------

試料番号 RC-40 試験年月日 2026年6月9日

調査名・目的 再生クラッシュラン；材料試験 使用場所

試料の採取場所 下関市大字小野416-1 試験者 岡村 颯真

骨材の種類 ==砂利== 碎石 鋼球の数 8 個

粒度区分 S-13 鋼球の質量 3330 g

試料質量 5000 g 回転数 500 回

ふるい目の 開き (mm)	試験前の粒度			試験後の粒度					
	累加残留質量 (g)	累加残留質量 百分率(%)	通過質量 百分率(%)	1			2		
				累加残留質量 (g)	累加残留質量 百分率(%)	通過質量 百分率(%)	累加残留質量 (g)	累加残留質量 百分率(%)	通過質量 百分率(%)
63									
53									
37.5									
31.5									
26.5									
19									
13.2	0	0.0	100.0	0	0.0	100.0	0	0.0	100.0
9.5	2500	50.0	50.0	700.9	14.0	86.0	744.3	14.9	85.1
4.75	5000	100.0	0.0	2330.5	46.6	53.4	2363.5	47.3	52.7
2.36				3329.8	66.6	33.4	3361.7	67.2	32.8
1.7				3555.8	71.1	28.9	3584.4	71.7	28.3
				5000.0	100.0	0.0	5000.0	100.0	0.0

すり減り試験結果

測定番号		1	2
①	試験前の試料質量(g)	5000.0	5000.0
②	試験後の試料質量(g)	5000.0	5000.0
③	1.7mmふるい残留物の水洗い後の質量(g)	3555.8	3584.4
④	すり減り損失質量(g)	①-③	1415.6
⑤	すり減り減量(%)	$\frac{④}{①} \times 100$	28.3
⑥	平均値	28.6	

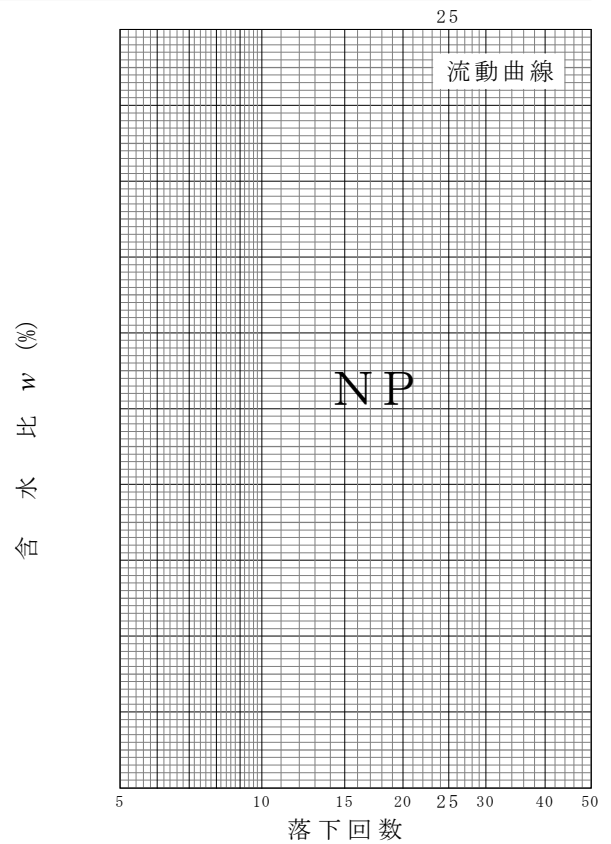
備考

調査件名 再生クラッシャーラン ; 材料試験

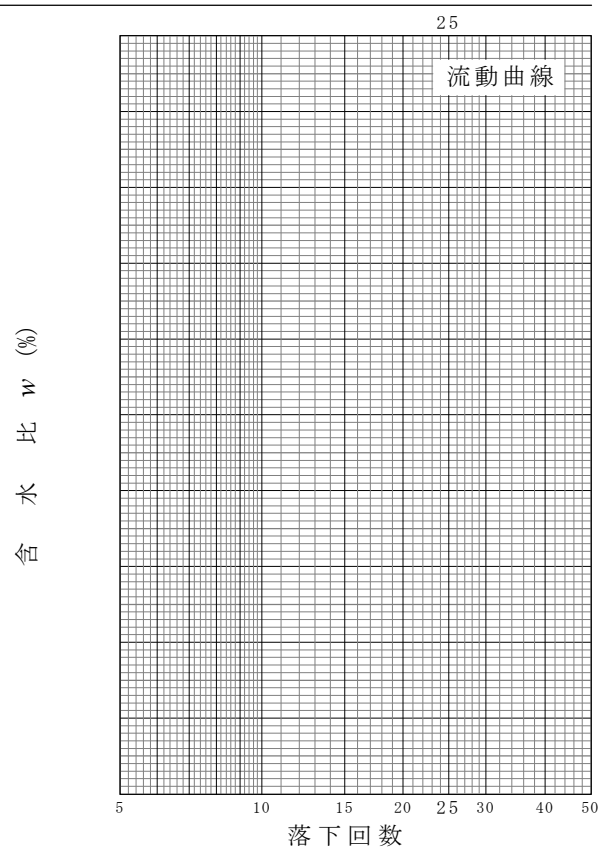
試験年月日 2026年 6月 15日

試験者 岡村 颯真

試料番号 (深 さ)	RC-40		
液 性 限 界 試 験			
落 下 回 数			
含 水 比	容 器 No.		
	m_a g		
	m_b g		
	m_c g		
	w %		
落 下 回 数			
含 水 比	容 器 No.		
	m_a g		
	m_b g		
	m_c g		
	w %		
塑 性 限 界 試 験			
含 水 比	容 器 No.		
	m_a g		
	m_b g		
	m_c g		
	w %		
液性限界 w_L %	塑性限界 w_p %	塑性指数 I_p	
NP	NP	NP	



試料番号 (深 さ)			
液 性 限 界 試 験			
落 下 回 数			
含 水 比	容 器 No.		
	m_a g		
	m_b g		
	m_c g		
	w %		
落 下 回 数			
含 水 比	容 器 No.		
	m_a g		
	m_b g		
	m_c g		
	w %		
塑 性 限 界 試 験			
含 水 比	容 器 No.		
	m_a g		
	m_b g		
	m_c g		
	w %		
液性限界 w_L %	塑性限界 w_p %	塑性指数 I_p	



特記事項

調査件名 再生クラッシャーラン ; 材料試験 試験年月日 2026年 6月 3日

試料番号(深さ) RC-40 試験者 岡村 颯 真

試験方法		E-b	土質名称	再生砕石			
試料の準備方法		乾燥法, 湿潤法	ランマー質量 kg	4.5	モ ル ド	内径 mm	150
試料の使用方法		繰返し法 , 非繰返し法	落下高さ mm	450		高さ ¹⁾ mm	125.0
含水比	試料分取後 w_0 %		突固め回数 回/層	92		容量 V mm ³	2209×10^3
	乾燥処理後 w_1 %		突固め層数 層	3	質量 m_1 ²⁾ g	4390	
測定 No.		1	2	3	4		
(試料+モールド)質量 m_2 ²⁾ g		8243	8412	8575	8766		
湿潤密度 ρ_t Mg/m ³		1.744	1.821	1.895	1.981		
平均含水比 w %		7.2	9.4	11.3	13.2		
乾燥密度 ρ_d Mg/m ³		1.627	1.665	1.703	1.750		
含 水 比	容器 No.	371	382	94	355		
	m_a g	1031.4	1009.8	1037.0	1005.6		
	m_b g	965.5	926.9	936.1	893.8		
	m_c g	45.7	45.8	46.5	45.7		
	w %	7.16	9.41	11.34	13.18		
容 器 No.	容器 No.	66	387	376	389		
	m_a g	1004.0	1033.4	1029.2	1059.7		
	m_b g	938.5	948.7	929.1	941.0		
	m_c g	44.4	45.3	45.3	45.7		
	w %	7.33	9.38	11.33	13.26		
測定 No.		5	6	7	8		
(試料+モールド)質量 m_2 ²⁾ g		8848	8785	8719			
湿潤密度 ρ_t Mg/m ³		2.018	1.990	1.960			
平均含水比 w %		15.3	17.4	19.2			
乾燥密度 ρ_d Mg/m ³		1.750	1.695	1.644			
含 水 比	容器 No.	367	56	363			
	m_a g	1004.6	1065.2	1140.8			
	m_b g	877.7	914.3	964.5			
	m_c g	45.3	44.9	45.5			
	w %	15.25	17.36	19.18			
容 器 No.	容器 No.	365	359	380			
	m_a g	1099.2	1017.3	1072.9			
	m_b g	959.3	872.8	906.6			
	m_c g	45.2	45.9	45.3			
	w %	15.30	17.47	19.31			

特記事項

- 1) 内径150mmのモールドの場合はスペーサーディスクの高さを差引く。
- 2) モールドの質量は底板を含む。

$$\rho_d = \frac{\rho_t}{1+w/100}$$

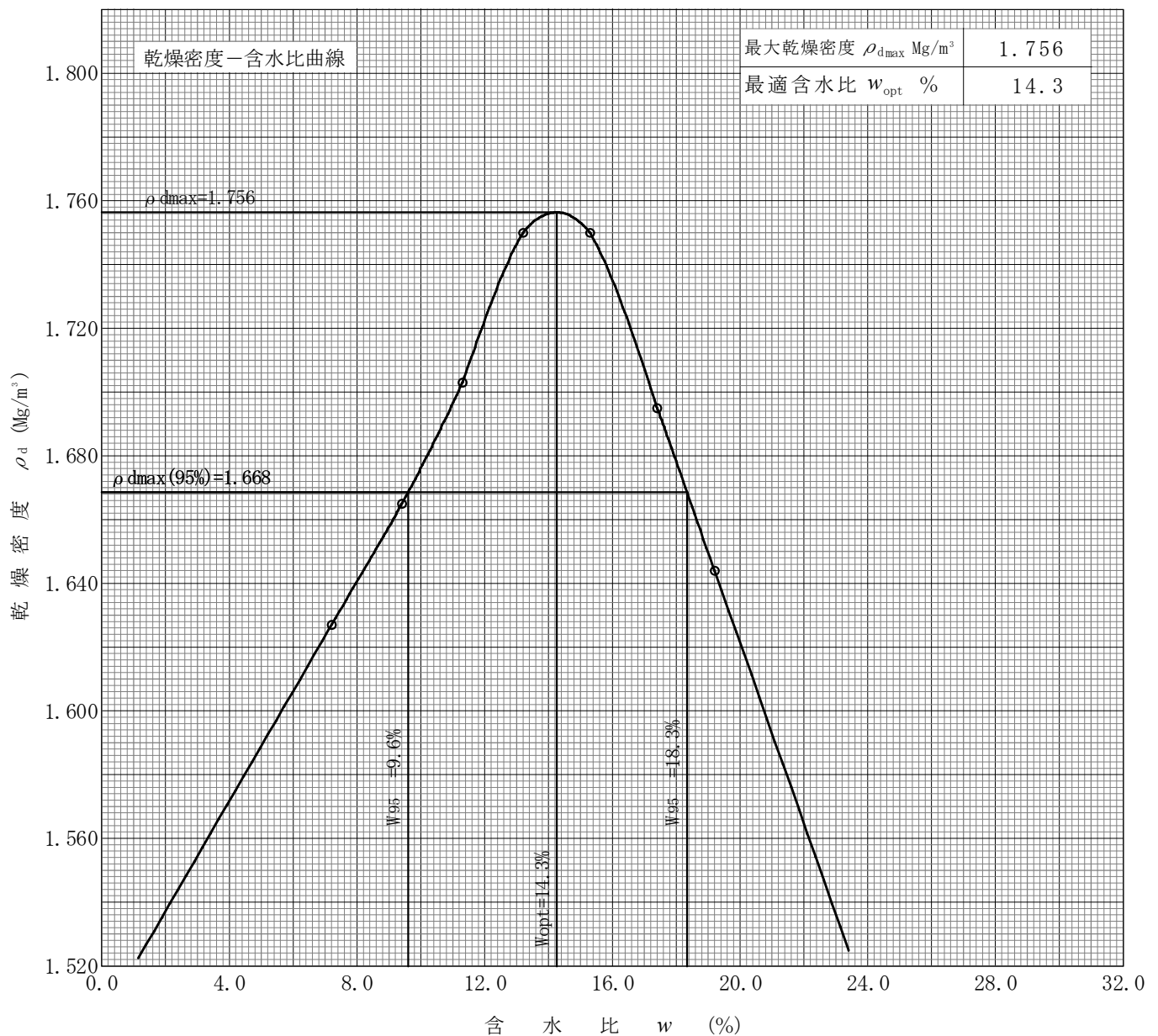
調査件名 再生クラッシャーラン; 材料試験

試験年月日 2026年 6月 3日

試料番号(深さ) RC-40

試験者 岡村 颯 真

試験方法	E-b		土質名称		再生砕石			
試料の準備方法	乾燥法, 湿潤法		ランマー質量 kg		4.5	土粒子の密度 ρ_s Mg/m ³		
試料の使用方法	繰返し法 , 非繰返し法		落下高さ mm		450	試料調整前の最大粒径 mm		
含水比	試料分取後 w_0 %		突固め回数 回/層		92	モールド	内径 mm	150
	乾燥処理後 w_1 %		突固め層数 層		3		高さ ¹⁾ mm	125.0
測定 No.	1	2	3	4	5	6	7	8
平均含水比 w %	7.2	9.4	11.3	13.2	15.3	17.4	19.2	
乾燥密度 ρ_d Mg/m ³	1.627	1.665	1.703	1.750	1.750	1.695	1.644	



特記事項

1) 内径150mmのモールドの場合はスペーサーディスクの高さを差引く。

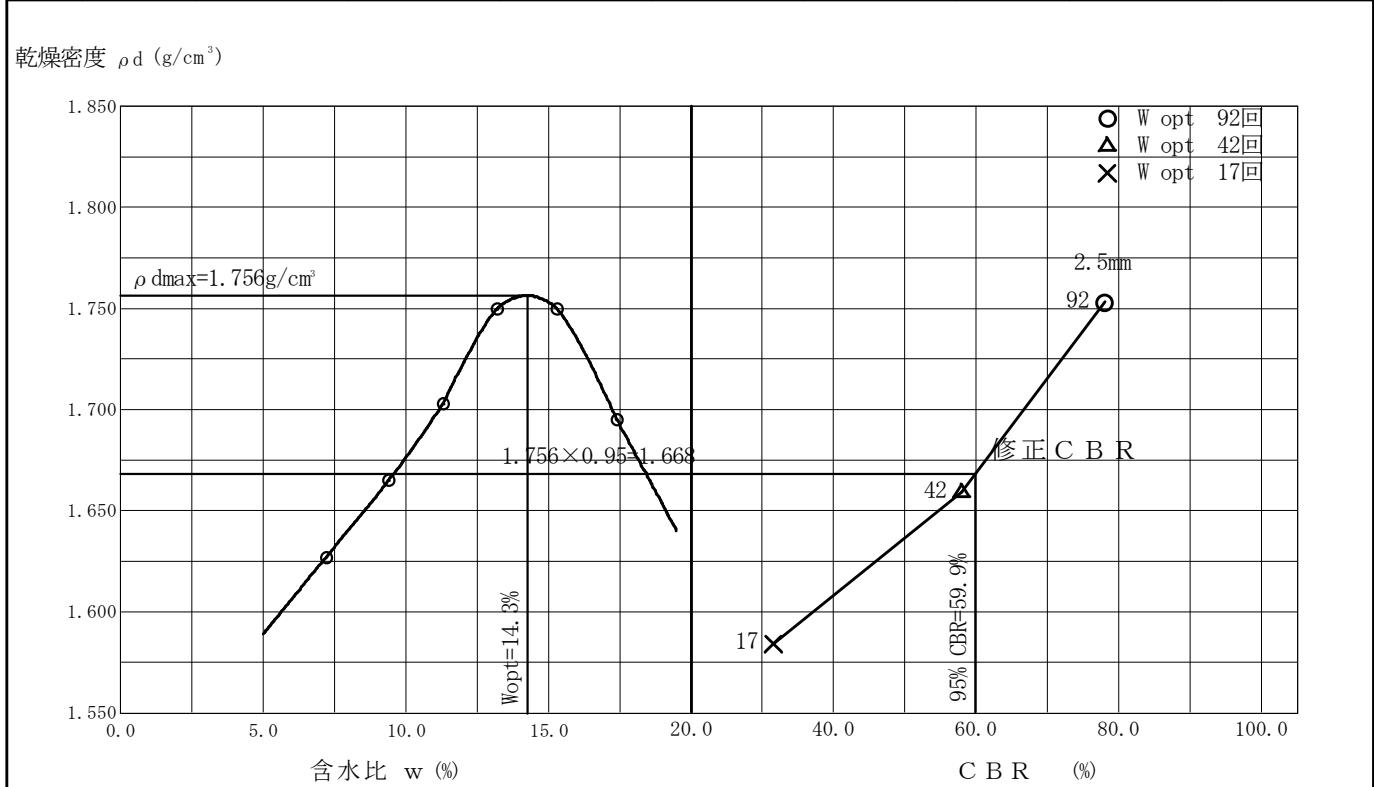
ゼロ空気間隙曲線の計算式

$$\rho_{d,sat} = \frac{\rho_w}{\rho_w / \rho_s + w/100}$$

試料番号 <u>RC-40</u>	試料の最大寸法 <u>37.5</u> mm
調査名・目的 <u>再生クラッシャーレン; 材料試験</u>	試料の使用別 <u>繰返し法・非繰返し法</u>
材料の種類 <u>再生砕石</u>	試験年月日 <u>2026年 6月 12日</u>
材料の使用場所 _____	試験者 <u>岡村 颯真</u>

1. 試料の92回突固め試験結果				1.981	13.2	1.750	6. 修正CBR	
				2.018	15.3	1.750	締固め度	95 %
モールド No.	湿潤密度 ρ_t (g/cm ³)	含水比 w (%)	乾燥密度 ρ_d (g/cm ³)	1.990	17.4	1.695	標準荷重	13.4 kN
	1.744	7.2	1.627	2. 最適含水比と最大乾燥密度			修正CBR	59.9 %
	1.821	9.4	1.665	最適含水比 w_{opt} (%)		14.3		
	1.895	11.3	1.703	最大乾燥密度 ρ_{dmax} (g/cm ³)		1.756		

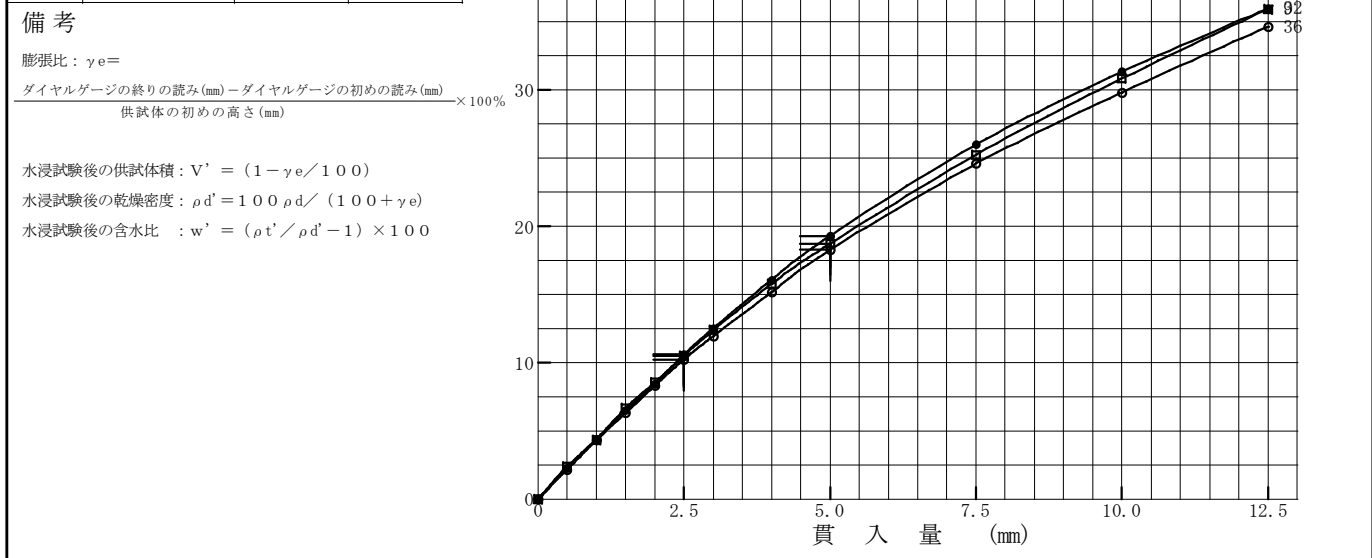
		3. 非水浸供試体		4. 水浸供試体				5. CBR試験結果	
突固め回数	モールドNo.	湿潤密度 ρ_t (g/cm ³)	乾燥密度 ρ_d (g/cm ³)	膨張比 γ_e (%)	湿潤密度 ρ_t' (g/cm ³)	乾燥密度 ρ_d' (g/cm ³)	含水比 w' (%)	2.5mm	5.0mm
92	36	2.003	1.751	0.000	2.027	1.751	15.8	76.4	91.8
	32	2.006	1.755	0.000	2.022	1.755	15.2	79.1	97.0
	9	2.005	1.754	0.000	2.023	1.754	15.3	78.5	94.1
	(平均値)	2.005	1.753		2.024	1.753	15.4	78.0	94.3
42	21	1.899	1.663	0.000	1.932	1.663	16.2	59.7	73.1
	18	1.896	1.659	0.000	1.931	1.659	16.4	57.5	70.4
	28	1.892	1.655	0.000	1.931	1.655	16.7	56.6	69.6
	(平均値)	1.896	1.659		1.931	1.659	16.4	57.9	71.0
17	6	1.816	1.589	0.000	1.859	1.589	17.0	33.2	35.2
	19	1.809	1.583	0.000	1.854	1.583	17.1	32.1	34.3
	34	1.805	1.579	0.000	1.854	1.579	17.4	29.3	31.5
	(平均値)	1.810	1.584		1.856	1.584	17.2	31.5	33.7



試験番号 <u>RC-40</u>	試験の最大寸法 <u>37.5</u> mm
調査名・目的 <u>再生クラッシャーレン; 材料試験</u>	突固め回数 <u>92</u> 回/層, 3層
材料の種類 <u>再生砕石</u>	試験年月日 <u>2026年 6月 12日</u>
材料の使用場所 _____	試験者 <u>岡村 颯真</u>

1 非水浸供試体	モールド No.	36			32			9			(平均值)		
	(湿潤試料+モールド) 質量 (g)	8739			8780			8873					
	モールド 質量 (g)	4314			4349			4444					
	湿潤試料 質量 (g)	4425			4431			4429					
	湿潤密度 ρ_t (g/cm ³)	2.003			2.006			2.005			2.005		
	含水比測定	容器 No.	421			427			24				
		(湿潤試料+容器) 質量 (g)	1252.7			1118.0			1229.4				
		(乾燥試料+容器) 質量 (g)	1111.6			994.0			1089.0				
		含水分 質量 (g)	141.1			124.0			140.4				
		容器 質量 (g)	128.7			128.2			109.4				
乾燥試料 質量 (g)		982.9			865.8			979.6					
含水比 (%)	14.36			14.32			14.33						
平均含水比 w (%)	14.4			14.3			14.3			14.3			
乾燥密度 ρ_d (g/cm ³)	1.751			1.755			1.754			1.753			
2 水浸供試体	膨張比 γ_e (%)	0.000			0.000			0.000			0.000		
	湿潤密度 ρ_t' (g/cm ³)	2.027			2.022			2.023			2.024		
	乾燥密度 ρ_d' (g/cm ³)	1.751			1.755			1.754			1.753		
	含水比 w' (%)	15.8			15.2			15.3			15.4		
3 貫入試験	貫入量 (mm)	0.5	1.0	1.5	2.0	2.5	3.0	4.0	5.0	7.5	10.0	12.5	
	荷重 (kN)	モールドNo. 36	2.17	4.32	6.32	8.32	10.24	11.94	15.16	18.27	24.59	29.80	34.63
		モールドNo. 32	2.28	4.41	6.50	8.44	10.60	12.51	16.08	19.30	25.99	31.31	35.95
		モールドNo. 9	2.41	4.36	6.69	8.55	10.52	12.38	15.78	18.72	25.24	30.82	35.91

4 C B R	貫入量 標準荷重	2.5mm	5.0mm
	モールドNo.	13.4kN	19.9kN
No. 36	76.4	91.8	
No. 32	79.1	97.0	
No. 9	78.5	94.1	
	(平均值)	78.0	94.3



試験番号 <u>RC-40</u>	試験の最大寸法 <u>37.5</u> mm
調査名・目的 <u>再生クラッシャーレン; 材料試験</u>	突固め回数 <u>42</u> 回/層, 3層
材料の種類 <u>再生砕石</u>	試験年月日 <u>2026年 6月 12日</u>
材料の使用場所 _____	試験者 <u>岡村 颯真</u>

1 非水浸供試体	モールド No.	21			18			28			(平均値)			
	(湿潤試料+モールド) 質量 (g)	8543			8498			8445						
	モールド 質量 (g)	4348			4309			4266						
	湿潤試料 質量 (g)	4195			4189			4179						
	湿潤密度 ρ _t (g/cm ³)	1.899			1.896			1.892			1.896			
	含水比測定	容器 No.	12			13			30					
		(湿潤試料+容器) 質量 (g)	1205.3			1185.4			1194.3					
		(乾燥試料+容器) 質量 (g)	1067.2			1049.2			1058.5					
		含水分 質量 (g)	138.1			136.2			135.8					
		容器 質量 (g)	97.3			95.8			110.0					
乾燥試料 質量 (g)		969.9			953.4			948.5						
含水比 (%)	14.24			14.29			14.32							
平均含水比 w (%)	14.2			14.3			14.3			14.3				
乾燥密度 ρ _d (g/cm ³)	1.663			1.659			1.655			1.659				
2 水浸供試体	膨張比 γ _e (%)	0.000			0.000			0.000			0.000			
	湿潤密度 ρ _t ' (g/cm ³)	1.932			1.931			1.931			1.931			
	乾燥密度 ρ _d ' (g/cm ³)	1.663			1.659			1.655			1.659			
	含水比 w' (%)	16.2			16.4			16.7			16.4			

3 貫入試験	貫入量 (mm)	0.5	1.0	1.5	2.0	2.5	3.0	4.0	5.0	7.5	10.0	12.5	
	荷重 (kN)	モールドNo. 21	1.78	3.42	4.95	6.49	8.00	9.35	12.16	14.54	19.85	24.50	28.42
		モールドNo. 18	1.74	3.29	4.83	6.25	7.71	9.03	11.68	14.01	19.42	23.61	27.13
		モールドNo. 28	1.78	3.30	4.85	6.20	7.58	8.95	11.51	13.85	18.96	22.98	26.43

4	貫入量	2.5mm	5.0mm
	標準荷重	13.4kN	19.9kN
C	No. 21	59.7	73.1
	No. 18	57.5	70.4
R	No. 28	56.6	69.6
	(平均値)	57.9	71.0

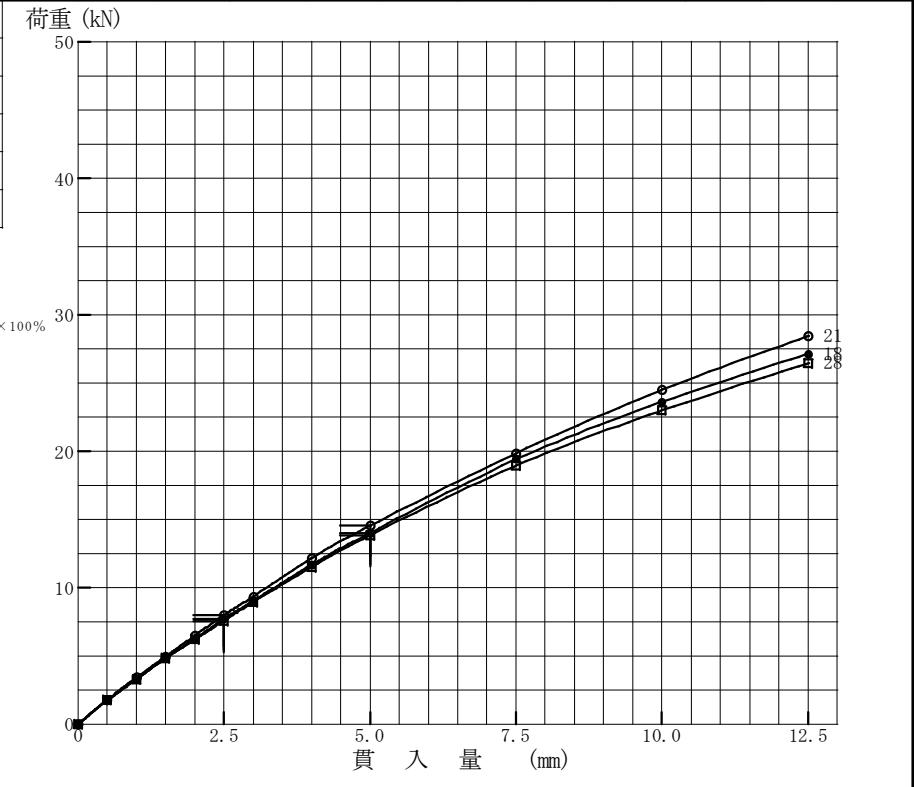
備考

膨張比: γ_e = $\frac{\text{ダイヤルゲージの終りの読み(mm)} - \text{ダイヤルゲージの初めの読み(mm)}}{\text{供試体の初めの高さ(mm)}} \times 100\%$

水浸試験後の供試体積: V' = (1 - γ_e / 100)

水浸試験後の乾燥密度: ρ_d' = 100 ρ_d / (100 + γ_e)

水浸試験後の含水比: w' = (ρ_t' / ρ_d' - 1) × 100



試験番号 <u>RC-40</u>	試料の最大寸法 <u>37.5</u> mm
調査名・目的 <u>再生クラッシュレン; 材料試験</u>	突固め回数 <u>17</u> 回/層, 3層
材料の種類 <u>再生砕石</u>	試験年月日 <u>2026年 6月 12日</u>
材料の使用場所 _____	試験者 <u>岡村 颯真</u>

1 非 水 浸 供 試 体	モールド No.	6			19			34			(平均值)		
	(湿潤試料+モールド) 質量 (g)	8373			8413			8234					
	モールド 質量 (g)	4361			4416			4247					
	湿潤試料 質量 (g)	4012			3997			3987					
	湿潤密度 ρ_t (g/cm ³)	1.816			1.809			1.805			1.810		
	含 水 比 測 定	容器 No.	408			23			417				
		(湿潤試料+容器) 質量 (g)	1072.0			1036.8			1125.1				
		(乾燥試料+容器) 質量 (g)	954.0			920.9			1000.2				
		含水分 質量 (g)	118.0			115.9			124.9				
		容器 質量 (g)	127.4			110.1			128.4				
乾燥試料 質量 (g)		826.6			810.8			871.8					
含水比 (%)	14.28			14.29			14.33						
平均含水比 w (%)	14.3			14.3			14.3			14.3			
乾燥密度 ρ_d (g/cm ³)	1.589			1.583			1.579			1.584			

2 水 浸 供 試 体	膨張比 γ_e (%)	0.000			0.000			0.000			0.000	
	湿潤密度 ρ_t' (g/cm ³)	1.859			1.854			1.854			1.856	
	乾燥密度 ρ_d' (g/cm ³)	1.589			1.583			1.579			1.584	
	含水比 w' (%)	17.0			17.1			17.4			17.2	

3 貫 入 試 験	貫入量 (mm)	0.5	1.0	1.5	2.0	2.5	3.0	4.0	5.0	7.5	10.0	12.5	
	荷 重 (kN)	モールドNo. 6	1.22	2.13	2.97	3.82	4.45	5.06	6.15	7.01	8.89	10.42	11.69
		モールドNo. 19	1.28	2.08	2.92	3.64	4.30	4.91	5.97	6.83	8.55	9.87	10.89
		モールドNo. 34	1.07	1.82	2.56	3.25	3.93	4.47	5.43	6.26	7.81	8.98	9.86

4 C B R	貫入量 標準荷重	2.5mm	5.0mm
	モールドNo.	13.4kN	19.9kN
	No. 6	33.2	35.2
	No. 19	32.1	34.3
	No. 34	29.3	31.5
	(平均值)	31.5	33.7

